

PT・OTのための OSCE —臨床力が身につく実践テキスト— 【第1版第1刷・第2刷】

正誤表

PT・OTのためのOSCE —臨床力が身につく実践テキスト—【第1版第1刷・第2刷】に誤りがございました。下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。また、補足情報も併せてお知らせ致します。

2014年1月10日 金原出版株式会社

ページ	位置	誤	正
6	図1-3)左上図	○	×
6	図1-3)右上図	×	○
31	設問 1行目	今から、この訓練室にリハビリをする患者が入室します。	訓練室にリハビリをする患者が <b>待機</b> しています。
55	⑤	介助前の合図と丁寧さ。	<b>平地走行</b> 介助前の合図と丁寧さ。
55	⑧	介助前の合図と丁寧さ。	<b>スロープ走行</b> 介助前の合図と丁寧さ。
55	⑫	介助前の合図と丁寧さ。	<b>段差昇降</b> 介助前の合図と丁寧さ。
62	患者設定 疾患・障害	頸髄損傷C5B Frankel A(感覚テストでは流動)	頸髄損傷 <b>C7</b> Frankel A
66	準備するもの	車いす、机、いす(6脚)	車いす、机、いす(6脚)、 <b>メモ用紙</b>
78	患者設定 腱反射	2+	<b>異常あり</b>
78	患者設定 病的反射	出現	<b>異常あり</b>
81	上から1行目	患者に伝え、動作やADLに与える影響について説明する。	～患者に <b>わかりやすい言葉</b> で説明する。
84	患者設定 腱反射	2+	<b>異常あり</b>
84	患者設定 病的反射	出現	<b>異常あり</b>
96	3)1行目	患者の大腿部の	患者の <b>下腿部</b> の
96	3)2行目	に乗せ、軽度屈曲位に	に乗せ、 <b>膝関節</b> を軽度屈曲位に
96	4)2-3行目	(距骨をしっかりと保持し、踵骨を下方へ押しながら足関節を背屈させ、腓腹筋を伸張させる)	( <b>下腿骨下端</b> をしっかりと保持し、 <b>距骨</b> を下方に牽引しながら足関節を背屈させ、 <b>下腿三頭筋</b> を伸張させる)
97	図4 説明文	距骨をしっかりと保持し、距骨を下方へ押しながら足関節を背屈させ、腓腹筋を伸張させる	<b>下腿骨下端</b> をしっかりと保持し、距骨を下方に牽引しながら足関節を背屈させ、 <b>下腿三頭筋</b> を伸張させる
98	技能② 0点、1点(共通)	能動的な外転運動	能動的な <b>背屈</b> 運動
101	3) 2行目	段階2(Poor)	段階 <b>3(Fair)</b>
109	患者設定 疾患・障害	頸髄損傷C5B Frankel A(感覚テストでは流動)	頸髄損傷 Frankel A
152	[補足]8行目	非麻痺側	麻痺側
157	[補足]7行目	非麻痺側の膝伸展も不十分であり、軽く膝折れを生じることもある。	麻痺側の膝伸展は不十分であり、膝折れを生じる。
174	患者設定 座位、立位(共通)	安定(大きな重心移動では転倒の可能性あり)	<b>要監視(不安定になることがある)</b>
174	患者設定 立ち上がり、起居動作(共通)	中等度介助	<b>最大介助</b>
174	患者設定 移乗、歩行、ADL(共通)	FIM3	FIM <b>2</b>

187	患者設定 立ち上がり、起居動作(共通)	中等度介助	軽介助
192	患者設定 立ち上がり、起居動作(共通)	軽介助	中等度介助
201	⑨ 1行目	体幹を前屈させて	体幹を屈曲させて
203	2)-4. 3行目	体幹を前屈させる	体幹を屈曲させる
205	⑦ 2行目	体幹の前屈	体幹の屈曲
208	3) 5行目	体幹を前屈させ	体幹を屈曲させ
209	⑧ 3行目	体幹の前屈を促し	体幹の屈曲を促し
210	患者設定 立ち上がり、起居動作(共通)	軽介助	最大介助
210	行動目標 技能 4.	体幹の前屈を促し	体幹の屈曲を促し
211	6) 2行目	体幹を前屈させる	体幹を屈曲させる
213	⑨ 2行目	体幹の前屈を促す	体幹の屈曲を促す
232	患者設定 立ち上がり、起居動作(共通)	軽介助	最大介助
以下「評価シート」			
1-2	設問 1行目	今から、この訓練室にリハビリをする患者が入室します。	訓練室にリハビリをする患者が待機しています。
1-6	技能 5)	介助前の合図と丁寧さ。	平地走行介助前の合図と丁寧さ。
1-6	技能 8)	介助前の合図と丁寧さ。	スロープ走行介助前の合図と丁寧さ。
1-6	技能 12)	介助前の合図と丁寧さ。	段差昇降介助前の合図と丁寧さ。
3-5a	技能 7)	体幹の前屈	体幹の屈曲
3-5b	準備 3)	着衣動作の評価を	着衣動作の訓練を
3-5b	技能 1) 3行目	接地させ、安定した	接地させ(足部を膝より前に出しておく)、安定した
3-5b	技能 8) 3行目	体幹の前屈を促し	体幹の屈曲を促し
3-5c	準備 3)	着衣動作の評価を	着衣動作の訓練を
3-5c	技能 9) 2行目	体幹の前屈を促す	体幹の屈曲を促す